

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2017年7月1日から2022年4月30日までの期間に、
外科において盲腸癌、上行結腸癌、横行結腸癌に対する腹腔鏡手術の治療受けられ
患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 盲腸癌、上行結腸癌、横行結腸癌に対する腹腔鏡手術・単孔式腹腔
鏡下手術の手術実績の検討（2017年7月～2022年4月）

【研究責任者】 福井赤十字病院 外科 平崎 憲範

【研究目的と意義】

大腸癌に対する腹腔鏡手術において、患者さんのさらなる体の負担が少ない手術
をめざすために、単孔式手術（創を小さくして負担を軽減する手術）を行って
います。通常、腹腔鏡手術と単孔式手術の手術成績の比較を行い有用性、安全性を
検討について過去の患者さんの手術を振り返り調査、検討することにしました。

【研究の方法】

福井赤十字病院で 2017年7月1日から2022年4月30日までの期間に、外科において
盲腸癌、上行結腸癌、横行結腸癌に対する腹腔鏡手術を行った患者さんを対象と
し、通常、腹腔鏡手術と単孔式手術の手術成績の比較を行います。通常の診療で
得られた診療情報を収集し、データ解析を行います。なお新たに患者さんに検査
や経済的負担をいただくことはございません。また研究実施計画書及び研究の
方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできます。福井赤十字病院
倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定
めた倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」「個人情報保護
に関する法律」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人
が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする生命
科学・医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続き
が必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さん
もおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。
研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございま
したら、ご遠慮なく下記の研究担当者までお知らせください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータを分から
ない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：平崎 憲範(福井赤十字病院 外科)

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133